

あおぐさ Oguchi

酒井町長 辞職願を提出 2

グラフで見る20年度決算

財政健全化比率は◎ 4

後期高齢者の医療費を無料に (一般質問) 9

PFI方式 開校までに4年半 (委員会視察報告) 13

議会だより

9月定例会 No.179

平成21年11月1日

発行：愛知県大口町議会



バシッ——。
ミットに収まるたびに高く乾いた音がグラウンドに響きます。その音を合図に両ベンチから沸き立つ声援。一球に懸ける彼女らの意気込みが伝わりました。
5日第1試合の始球式に登場した大中ソフトボール部の二人。「あー、緊張する」と言っていた割には、みごと剛速球ストライク。熱き戦いに花を添えました。
(左から佐藤美結さん、岩井美都さん)



酒井町長 辞職願を提出



突然の出来事に議会も驚き

9月定例会は3日から24日までの22日間の会期で開かれました。

議会閉会のあいさつで町長は、議長に辞職願を提出したことを明らかに。10年にわたる酒井町政が幕を閉じることになりました。

町提出議案は20年度決算認定のほか条例改正や補正予算など全部で17議案、議員からは私学助成の拡充を求める意見書など4議案が提出されました。採決の結果、20年度決算認定と地方自治の継続性を守るための予算執行を求める意見書は賛成多数で可決、他の議案はいずれも全会一致で可決しました。

一般質問では4人が町政全般にわたり質問をしました。

町長「この節目に、次の町政をスタートさせる」

定例会の閉会を議長が宣言した直後、「議長に話がある」と町長から突然の申し出。その申し出は、自身の辞職願を提出するためのものでした。

閉会のあいさつで町長は、「体調が万全でない私は、(平成20年度の事務処理が終了する)この節目に次の町政をスタートさせるべきと決断した」と辞職の理由を表明。その意向すら知らされていなかった議会は、突然の出来事に驚きを隠せませんでした。

「つばい支援したい」と締めくくりました。24日に提出された辞職願を受けて、議長は町選管に町長の辞職申し出を通知しました。辞職日は

10月31日です。町長選の告示は10月27日(火)、投票日は11月1日(日)の予定です。

酒井町長は、平成11年4月に町議会議員から町長に立候補。初当選を果たし、現在は3期目。任期を1年半残しての辞職です。

賛成多数で決算を認定 前年比マイナス24億円

平成20年度の一般会計の歳入は87億8千万円、歳出は81億5千万円。この決算額は歳入歳出とも前年比約24億円の減額になっていきます。

19年度に大口中学校の新校舎が完成し、20年度は周辺整備工事が中心でしたので、学校建設の事業費が19年度と比べ大幅に減少しました。その減少幅がそのまま、20年度の決算額に反映されています。

【関連記事4・5P】 決算を審査するため、

出産育児一時金

42万円にアップ

平成21年10月1日から23年3月31日までの間に出産すると、出産育児一時金が42万円支払われます(現行38万円)。

この改正は、健康保険法施行令の改正に伴うもので、緊急の少子化対策として期間限定で行われるものです。

子育て応援特別手当

21年度も実施

…のはずが、凍結 小学校就学前3年間(平成15年4月2日〜平成18年4月1日生まれ)の子どもを対象に、1人当たり3万6000円の手当を支給する補正予算が可決しました。

この手当は、国の経済危機対策として、全額国库補助で賄われる予定でした。ところが、10月14日夜、

大口南小学校

校舎建設のための調査

南小学校舎の耐震診断をしたところ、国が定める基準値(1S値0.7)以下と判明したので、建て替えを検討することになりました。

427万円

がん検診が無料

がん検診の自己費用を無料にして、受診率の向上を目指します。

対象となる検診は、子宮がん検診が20歳〜40歳の5歳刻みの年齢の人、乳がん検診が40歳〜60歳の5歳刻みの年齢の人です。

対象者には、町から無料クーポン券と検診手帳が交付されます。

この事業は、22年3月末までの期間限定です。

検討にあたって、国の補助金申請に必要な耐力度調査に600万円、学校敷地の測量、拡張する用地の地質調査に200万円弱の予算を見込みます。

この調査をもとに、財政面を含め、本格的な検討に入る予定です。



樹形図のような補修あと＝南小学校舎の外壁

財布の

まちの健康診断

法人町民税減収しても
財政力指数は1.74 健全化比率は



まれにみる好景気から一転、20年度は世界同時不況の波に飲まれてしまいました。それでも単年度の財政力指数は1.74。19年度よりもさらにアップです。皆さんの実感はいかが？？
今のところ、大口町の健康状態は「異常なし」のようです。=やろ舞い大祭

20年秋以降の景気後退で、大幅に法人町民税が減少した中、20年度の決算がまとまりました。
グラフをもとに、町財政の健康診断を試みました。

19 年度に続き20年度決算も、一般会計で6億円を越す赤字になりました(表1)。19年度からの繰り越しが6億円だったので、その繰り越し分がそのまま20年度の収支に反映された形に見えます。

町 税の決算額は6億8千万円です。前年度より3億5千万円減少しています。

税目別の収入比較(図1)によると、固定資産税と個人町民税は微増しているものの、法人町民税は4億円減少していることが分かります。これは、昨年秋以降の急激な景気後退によるものと見られています。

歳 出では教育費が前年度を大きく下回る結果になりました(図2)。これは、19年度に中学校舎の建設があったため、教育費そのものを減らしたわけではありません。

歳出の中で最も増加率が高かったのは、労働費(52.3%増)です。これは、昨年秋以降の景気低迷で派遣労働者等が大量に解雇されたため、緊急雇用対策事業を実施したことによるものです。

図 3は、大口町の町債(借金)の現在高を表します。一般会計の借金をみると、平成19年度は26億円に膨らみましたが、20年度は24億円に減少しています。

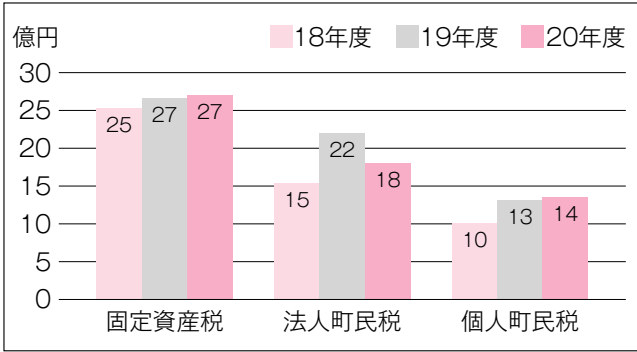


図1. 税目別収入の比較

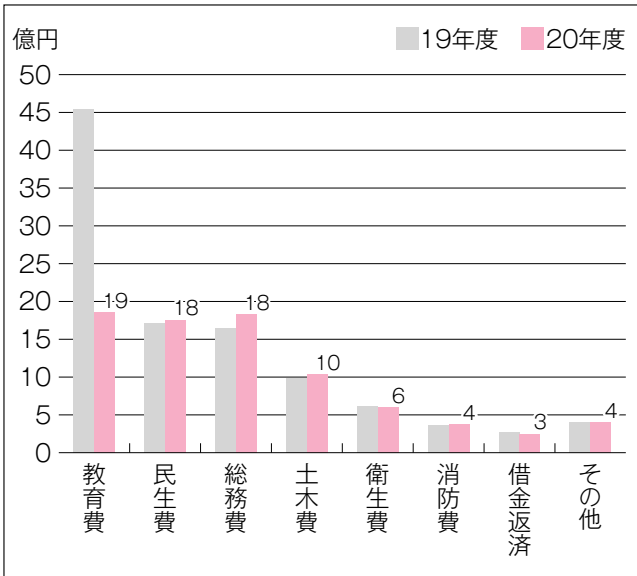


図2. 費目別歳出の前年度比較

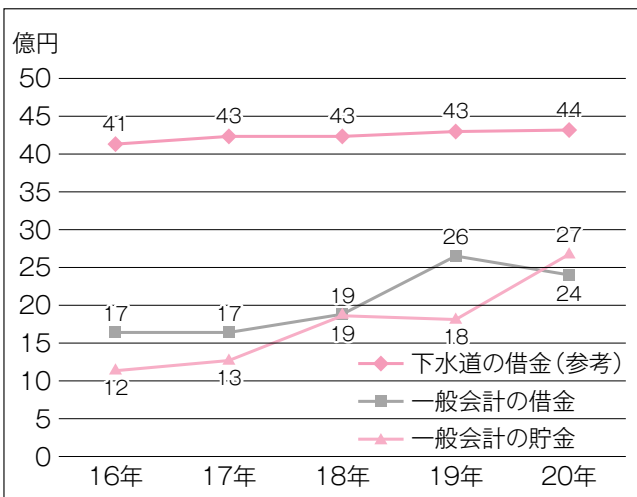


図3. 借金と貯金の推移

表1. 20年度歳入歳出決算額

会計名	歳入	歳出	差し引き	
一般会計	87億8164万円	81億4692万円	6億3472万円	
特別会計	国民健康保険	17億9318万円	16億8895万円	1億423万円
	介護保険	7億5937万円	7億2580万円	3357万円
	後期高齢者医療	1億4097万円	1億4059万円	38万円
	老人保健	1億1347万円	1億1174万円	173万円
	公共下水道	8億5814万円	8億5787万円	26万円
	農業集落家庭排水	2023万円	2023万円	0
	社本育英	607万円	35万円	572万円
	国際交流	85万円	4万円	81万円
	土地取得	23万円	23万円	0
合計	124億7414万円	116億9272万円	7億8142万円	

※各項目の単位未満を四捨五入したため、差し引き等が合わない箇所がある。

表2. 財政力の推移

	18年度	19年度	20年度
財政力指数(単年度)	1.48	1.61	1.74
経常収支比率	64.3%	61.2%	65.7%
実質収支比率	8.6%	9.1%	7.0%
公債費比率	2.7%	1.7%	0.6%

表3. 財政健全化判断比率

指標	平成20年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.82%	20%
連結実質赤字比率	—	18.82%	40%
実質公債費比率	2.4%	25.0%	35%
将来負担比率	—	350.0%	

※いずれかの指標が早期健全化基準以上になると「財政健全化計画」を、さらに財政再生基準以上になると「財政再生計画」を策定しなければなりません。

地 一般会計の貯金に当たる財政調整基金は、26億7千万円になっており、一般会計の借金額を超えていることが分かります。財政調整基金を25億円(5億円×5年)程度確保したいとの答弁が以前にありましたが、20年度で達成したようです。

方公共団体の財政力を表す指標(表2)として、財政力指数があります。数値が1を超えると財政が豊かと判断さ

れます。3か年の推移を見ると年々数値が上がっており、さらに豊かになっていると評価できます。財政健全化法に基づく健全化判断比率(表3)の中に、実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率があります。大口町はそもそも「赤字」ではありませんので、これらの指標は該当しません。以上の指標から判断すれば、健全な財政運営がされていると言えます。

決 算特別委員会では、効率的な行政運営がされているか、ムダな支出はないか、などを綿密に審査しました。

採決の結果、決算特別委員会では委員全員の賛成で、決算は認定されました。

質疑あれこれ

9月議会に上程された議案の中から、20年度決算の質疑を中心に、主な質疑を要約してお知らせします。

中学校の維持管理に

570万も必要か

問 中学校の施設維持管理に570万円も支払っている。中学校は新設したばかり。どうしてそんなに掛かるのか。

答 ビル管理会社に維持管理を一括委託している。委託した項目としては、

各設備の検査・点検業務、受水槽等の清掃業務、害虫防除などを含めて全部で14項目ある。570万円は、そうした業務の総額である。

制度を見直しては

資源ごみ スタンプ制

問 資源ごみのスタンプ制で、72ポイントを達成して報奨金3千円をもらった世帯はどれくらいいるのか。

また、この制度を見直す考えはないか。

答 394世帯から申請があった。

リサイクルセンターの利用を増やすため、この制度を始めた。この制度は非常に成功した制度だと思っている。

見直しは、もう少し様子を見てから検討したい。

剪定時期を考えて

問 毎年、落ち葉の時期になると、自然歩道の桜の枝切りをしている。それでは本当に枯れ枝かどうか分からない。時期を変えてできないか。

毛虫の消毒も、きちんと枝葉にかかっているかよく確認しているか。

答 桜の状態を見て、無駄がないように最適な時期にやるよう努めたい。

消毒は年3回、毛虫が出始めるころに行っている。消毒の仕方について苦情をいただくこともあり、苦慮している。

なるべく毛虫の発生が



桜の木に薬剤散布＝堀尾跡公園南側での作業状況

抑えられる時期を選んでやるようにしたい。

処分も含めて 検討を

ホバークラフト

問 ホバークラフトを保有しているのに保険料が発生する。実際には五ヶ川自然塾のときしか使っていない。船舶免許が必要なので運転できる人も限られる。

処分も含め、今後の方向性を示してほしい。

答 東海豪雨の翌年、自由に活動できる機材としてホバークラフトを購入した。近年は集中豪雨、ゲリラ豪雨が多発している。処分してしまうのではなく、使える間は使っていきたい。

免許は消防団幹部のほか、町職員もそれぞれの年代で取得している。

適切な交際費が

問 議員との懇談会は私費で出席しているのに、農業委員会との懇談会は交際費から支出している。その違いは何か。

答 香典や弔電などを含め、交際費については町で一定の基準を設けて運用している。交際費の趣旨を踏まえ、社会通念上、妥当な範囲で執行している。町として、町長が出席した方がいいものについては、公費で負担すべきという考え方があろう。この件は、そこから議論しないといけない。



徴収率の向上に コンビニを利用

問 税金の徴収率を向上させるため、コンビニでの納税やクレジットカードによる決済など、徴収率を上げる工夫はないか。

答 これまでの徴収強化月間(8月・12月)に、5月も加えた。
毎月第1・4日曜日の午前10時～午後2時、第4金曜日は午後7時まで収納窓口を開設している。コンビニでの納税も、現在調整中である。

下水接続の指導は

問 河川に工場からの汚水が流れ込み、水の色が変わったり、小魚が浮いたりしたこともあった。下水道に接続すればそういうことはなくなる。どういう指導がされているか。

答 法律では3年以内の接続が義務付けられている。下水道への負荷がかかりすぎるため、放流が制限される業種もあるが、基本的には受益地となれば接続しなければならぬ。未接続企業の方には、法の趣旨をご理解いただき、協力を願っていく。

青パトにも補助を

問 青色回転灯を付けて防犯パトロールを実施している団体に、ガソリン代などの経費を補助する考えはないか。

答 行政区交付金には防犯パトロール隊への助成という項目もある。一度、区の方と相談いただきたい。

20年度決算認定

討論

賛成

木野春徳議員

反対

田中一成議員

賛成 百年に一度と言われる経済危機の状況下で、財政力指数は過去最高の1・74、経常収支比率は4・5ポイント増、公債費比率は1・1ポイント減となった。健全な財政運営がなされており、町の努力を評価できる。

また、各会計とも適正かつ効率的に予算の執行がなされている。

反対 自己責任を押し付け、国の改革路線に無批判に迎合した結果、総選挙で自公政権に審判が下された。謙虚に受け止め、住民の負託に応える町政に見直す必要がある。

採決の結果、可決
(賛成12、反対2)

国保税の値下げを

問 国民健康保険特別会計の繰越金が1億円。これだけの繰り越しがあるなら国保税の値下げを検討しては。

答 インフルエンザの流行が危がまれる。医療費の増加が懸念されるので、予備費として確保しておきたい。

短期の雇用で 雇用創出になるか

緊急雇用対策

問 緊急雇用対策事業の一つとして、「親子だけのこ自然教室竹林整備委託料」がある。間けば、5か月間の雇用とのこと。それでは失業保険すらもらえない。町が進める事業である。これでいいと思うか。

答 失業保険だけをとりえるとそういうことになるが、今、職のない人に働く場所を提供することが大切。
行政が事業を進めるには一定の制約をクリアしなければならない。現制度ではこれが限度。
この事業をやることで少なくとも5か月の雇用が生まれる。その期間に、次のことを考えてもらいたい。

ここが聞きたい!

一般質問

町政を問う

9月定例会では4人が一般質問をしました。

一般質問

土田

進議員

耐震補強か、建て替えか

部長 新たに建設する方向で計画

南小学校



土田 進議員

土田

南小学校の耐震化について「改築の前倒しを検討していくという方針のもと、計画を変更してまいりたい」と、3月議会で答弁があった。しかし、広報おおくち8月号では、耐震補強と建て替えの両面で検討するとなっていた。

わずか4か月で方針を変更したのか。

生涯教育部長

耐震補強で危険を回避するのではなく、

新たに改築を進める方が費用・維持管理の両面で得策と考えた。そこで改築計画を提案したものである。

文章の表現で誤解を与えてしまったが、改築の方針を変更したわけではない。

土田

地域懇談会で町の校舎は耐震補強しても地域の財産として残したいと言われた。

発言の真意を問う。

町長

敷地を拡張して建設する場合にも、校舎の位置は北側か南側か議論が分かれるところ。工夫によっては校舎を残すことができる

と考えて発言した。できるだけ資産を多く持つことが、今の大口町に必要な施策と思っている。

NPO団体・ボランティア団体が数多くできた。南小学校区の拠点になる施設として利用できるのではないかと考えている。できるだけ早く用地を決めて、その検討を具体化していくことが、私どもの課題と思っている。

農地の無断転用に厳しい処分を

部長 早期の対処で原状回復

土田

市街化調整区域での開発は厳しく制限されている。それにもかかわらず農地の無断転用が見受けられる。

① 無断転用の件数はどれだけあるか。

② 指導体制はどうなっているか。

③ 刑事訴追する考えはないか。

建設部長

① 田畑合計で28件、

およそ2万平方メートル(平成21年8月末現在)ある。

② 農業委員会では是正を指導する。是正されない場合は県に報告し、県が事情聴取・是正指導を行う。

③ 早期発見・早期対処により、原状回復が一番。刑事訴追等の判断は、県が判断するものと認識している。

医療費を無料にする考えは

部長 制度破たんの繰り返しになる

吉田 後期高齢者医療制度が始まって国民の怒りが広まった。病院から追い出すと診療報酬が加算されたり、一定額に抑えられる定額制が導入されたりしている。

① 改めてこの制度をどう思うか。

② 東京都日の出町など、75歳以上の医療費を無料にする自治体が増えている。老後も、お金の心配なく医療にかかれるようにすべきと思うがどうか。

費が増大する中、現役世代と高齢者世代の負担の公平を図るため、数多くの議論を経て作られた。日本の将来を見据え、より一層持続可能な保険医療制度へつながることを期待している。

健康福祉部長 ① 後期高齢者医療制度は、老人医療



吉田 正議員

町長 新政権の改正を期待したい。

健康福祉部長 ② 国保や老人保健にも無料や小額負担の制度はあった。いずれも高齢化率の高まりと増大する医療費によって財政難となった。後期高齢者医療制度でも無料化を行えば、これまでと同様の繰り返しになる。

費が増大する中、現役世代と高齢者世代の負担の公平を図るため、数多くの議論を経て作られた。日本の将来を見据え、より一層持続可能な保険医療制度へつながることを期待している。

国保の減免制度を見直せ

部長 今後の見直しを期待したい

国民健康保険税滞納世帯数調べ

	加入世帯数	滞納世帯数	滞納率	国保加入中の滞納世帯数	滞納率
平成16年	3199	541	16.9%	341	10.7%
平成17年	3232	561	17.4%	329	10.2%
平成18年	3312	636	19.2%	343	10.4%
↓					
平成21年	2879	627	21.8%	328	11.4%

※各年6月1日現在

吉田 国保滞納者が全体の1割も占める(表参照)。所得の低い階層に負担率が高いことは、これまでの一般質問でも述べてきた通り。生活保護基準をもとに

減免制度を実施している団体は、県下61市町村の半数以上ある。生活保護基準を減免制度の中に設けてもらいたい。

健康福祉部長 国民健康保険

には7割・5割・2割の法定減免制度がある。今後、後期高齢者医療制度が見直される中で、国民健康保険等の制度の見直しも期待したい。

その他の質問

24時間365日の在宅介護サービスを

最長で7時から22時まで、サービスの提供が受けられる。

深夜は、できるだけおむつ交換などをしない対応が普通である。

公的保育を守るべきだ

保育は民間に委ねてもいい時期にきている。緩やかに変革していきたいと思っている。

脳脊髄液減少症

学校ではどう対応しているか

部長 症状があれば受診を促す

柘植 脳脊髄液減少症は国内に30万人、潜在患者は100万人とも言われている。部活動や体育の授業での転倒など、軽微な外力がきっかけになることもある。

① 文科省から通知が出ている。本町ではどういふ対応をしているか。

② 教職員への研修は行われているか。

③ この病気で苦しむ人や家族の声をまとめた本がある。病気を正しく理解するためにも、学校などに置いてもらいたい。



柘植 満議員

脳脊髄液減少症

交通事故によるむち打ち、スポーツでの転倒などが原因で、脳脊髄液が漏れ出し、頭痛、手足のしびれ、めまい、耳鳴り、全身倦怠感などの症状が引き起こされる。脳脊髄液は、外部の衝撃から脳や脊髄を守る液体クッションの役目。

生涯教育部長

① 頭

まいなどの症状が見られる場合は、保護者へ連絡するとともに、医療機関へ受診を促している。

個々の児童生徒の心身の状態に応じ、学習面を含め、学校生活のさまざまな面で対応するよう学校連絡会を通じて指導している。

② 愛知県教育委員会主催による保健主事研修会に参加させ、脳脊髄液減少症の勉強もさせている。

③ 公費で購入し、各学校に配布する。



倒壊家屋から被災者を救出
＝昨年9月の防災訓練、丹羽消防署員

要援護者名簿の作成を

部長 現在、マニュアルを作成中

柘植 本年6月、全国市区町村の「災害時要援護者の避難支援対策への取り組み状況」が公表された。

大口町は「全体計画Ⅱ策定中」「要援護者名簿Ⅱ未着手」だった。

災害時に支援が必要な要援護者の避難体制、名簿の整備状況はどうか。

地域協働部長

現在大口町で

は、避難体制や名簿を整備するためのマニュアル作りを行っている。このマニュアルは大口町にあった支援体制を整備するものである。

このマニュアルに基づき、自主防災会、民生児童委員、消防団等の地域と連携して、災害時要支

援者名簿の作成を進めていきたい。

柘植

被災者の基本情報のほか、被災状況、避難先、被災者証明書等の発行などを総合的に管理する「被災者支援システム」が無償で活用できる。

導入する考えは。

地域協働部長

このシ

ステムは、①操作マニュアルが膨大②現行とは別の基本システム③既に導入されている電算システムと互換性がない—ので、導入は考えていない。

その他の質問

子どもへのインフルエンザ予防接種に、公費助成を

国の動向を注視する。

幼保一元化の検討状況は

部長 導入の必要性は感じられない

田中 町トップの意向を受けて、保育園の幼保一元化が検討されている。

健康福祉部長 園長クラスの職員で、勉強会や先進地視察を行った。その結果は、①本町の保育園は保育と教育の一体的カリキュラムを作成している②待機児童が少ない③保育園と幼稚園の数が、バランスよく設置されている

—ので、幼保一元化導入の必要性は感じられないというものであった。



クリスマス会で演奏するため、ハンドベルの練習をする南保育園児



田中一成 議員

幼保一元化

幼稚園と保育所を一元化することで、財政的に効率的な経営を行おうとする施策。待機児童の解消もさることながら、統廃合で人件費を大幅に抑制できるというメリットもある。

その他の質問

問 総選挙の結果を受けて、町の対応は

答 政権与党の体制を冷静に見守っていきたい。

幼稚園の先生と交流を図りつつ、それぞれの特色を生かしながら、子どもを育てていくという視点を一本化していくことが、大事ではないかと考えている。

県道斎藤羽黒線

整備の約束はどうなった

部長 年度内に完了する予定

田中 県道斎藤羽黒線は、兼房前の水路にふたをする、岩田工機前の未舗装部分は整備する、という答弁だった。現在はどのような見通しか。

建設部長

平成20年度に、道路管理者である愛知県へ暫定的な安全対策として、工事の要望をした。

その結果、用水路のふた掛けは、現在、道路整備課で構造等について検討されている。未舗装部分の整備については、既に維持管理課から工事が発注されている。いずれも年度内に整備が完了する予定。



ふたが掛けられ、幅員が広くなる歩道＝兼房前の水路

無人の朝市から出発

今や売上5000万



地域の生産者が作った農産物を販売できる場として平成13年に誕生。企画運営は生産者が行います。季節の野菜のほか、花や味噌などの加工品が並ぶ美里フラワービレッジ産地直売所

最初に訪問した三重県津市美里町は、小規模な稲作と露地野菜が中心の典型的な日本の山里でした。

一部の農家が無人朝市を始めました。以来20年、その朝市から発展したのが「(株)美里フラワービレッジ」です。

その間、多くの住民や団体を仲間に巻き込み、拠点としての直売所や学校給食への食材納入などで、今や売上5千万円の企業に成長しました。「やまざまな講習会の開催、加工食品の開発など、身の丈をわかまえない」から発展させていきたい」と語っておられたリーダーの熱意と、住民の想いのたまものです。

この大口町にもそんな仲間が欲しいと思いましたが、

総務建設

7月9・10日

三重県津市
三重県玉城町

た中、この玉城町では収納対策委員会を作り、税金の徴収率向上を検討しました。

納税のしやすさが徴収率を高めるとの判断から、最初に取り組んだのがコンビニでの収納です。平成19年には、全国初のクレジットカードによる収納もスタートさせました。納税者へのサービスも向上させながら、徴収率の向上という効果も確実にあったとのこと。

議会広報

8月25・26日

シェーンバッハ・サボア
(東京)

親しまれる紙面づくりに

「誰のため、何のため」 かを考えて



分科会で広報診断を受けた議会だより

町村議会広報研修会(開催場所・東京)は、全国から500人を超える議会関係者の参加者がありました。

初日は①分かりやすい文章表現や表記方法について②情報時代に求められる広報③ネットPR発想で広がるステークホルダーとのコミュニケーションと題した講義を受けました。

2日目は、議会広報の診断を希望した広報紙の講評をいただきました。大口町は編集・出版アドバイザーの芳野政明氏に指導を受けました。大口町の議会だよりは、

ＰＦＩ方式で学校建設

開校までに４年半要す

愛知県東郷町は新設小学校をＰＦＩ方式で建設しました。

ＰＦＩ方式は設計、建設、資金調達、維持管理を含む運営を一括して民間に委ねることで、民間のノウハウを最大限に活用しようとするものです。

ＰＦＩ方式は公的財政負担の縮減、町負担の平準化などのメリットがあります。しかし、導入の準備期間が長期となることから、開校までに４年半以上の期間が必要になるといってデメリットもあります。

南小学校は耐震補強の予定を変更して、ＰＦＩ方式を視野に入れた建て

替えも検討しています。子どもの安全・安心を確保するためにも、一刻も早い対応が待たれます。

レセプト分析で医療費を削減

静岡県小山町では、国民健康保険の医療費を抑制するため、診療報酬明細書（レセプト）点検専門員を雇用し、あらゆる角度からレセプトを検証しました。

検証の結果、長期入院患者、高額疾病患者、人工透析患者などには保健指導を行いました。また、多受診者、重複受診者には、健康に対する安心感、



ＰＦＩ方式で建設された東郷町立兵庫小学校を見学しながら、担当者の説明を受ける文教福祉のメンバー

文教福祉

7月2・3日

愛知県東郷町
静岡県小山町

医師に対する信頼感を高める働きかけをしました。

検証の結果、長期入院患者、高額疾病患者、人工透析患者などには保健指導を行いました。また、多受診者、重複受診者には、健康に対する安心感、

ほごです。

医師に対する信頼感を高める働きかけをしました。国保税の収納では、口座振替の促進、滞納者に対する臨戸訪問を通じて収納率の向上に努めていました。その結果、不納欠損額は年間500万円

（委員長 丹羽 勉）

①強調と省略のツボを抑えた編集②デザイン・レイアウト・見出しなど見せ方が優れている③用語解説など細かい配慮がある——との好評価。

一方、指摘事項として①質疑における議員名や答弁者の明示②会議録をホームページで閲覧できることの内——が不足しているとのことでした。

他町村の広報と同様に、

良いところ・悪いところの指導を受ける機会を得たことは、今後の参考になるものと確信しています。

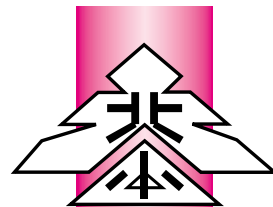
この研修を契機とし、これまでも増して「誰のため、何のため」の議会広報かを考えながら、住民の皆さんに親しまれる紙面づくりに取り組んでいきます。

（委員長 岡 孝夫）



講師の説明を聞き、他町村の議会だよりを見比べる議会広報委員。500人もの参加があり、会場は熱気ムンムン。





建設現場を視察

当初予定から5日の遅れ



2

3

4

5

- (1)金づちで打音を確認。モルタルが浮いた部分は、こもった音がします。
- (2)浮いたモルタル部分
- (3)(4)内装がはがされた旧校舎内
- (5)コンクリート打設中の新校舎1階部分

北小学校建設特別委員会は9月24日、新生大口北小学校の建設現場を視察しました。

視察の目的は、議会最終日に追加上程された第2工区の契約変更箇所と校舎増改築の進行状況を確認するためです。

執行部から説明があったとおり、プールサイドの床面のモルタルには浮きや割れが至る所にあります。既存モルタルの

撤去・新設をしなければ不具合が生じるといった説明は、十分に納得できるものでした。

東側に増築される新校舎は、1階部分のコンクリート打ちを行っていました。

旧校舎の改修部分は内装がはがされ、骨組みがむき出しになっていました。

8月の天候不順で工事に遅れがありました。5日程度まで追いついてきたそうです。

来年3月には一連の工事が完了します。この新校舎から聞こえてくる子どもたちの歓声が待たれます。(委員長 鈴木喜博)

北小学校 建設特別

9月24日

尾北地区教職員組合から提出された「学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める請願」は、請願の趣旨に賛同し、国の機関へ意見書を送付しました。

否が分されました。反対討論に立った岡議員は、「政権交代をきっかけに本質的な視点で見直すべきだ。今はどういうスタンスか明確でないので、意見書は時期尚早」と主張。一方、木野議員は「既に予算化され施行を待つばかり。予算凍結・事業中止となれば地方が混乱するだけ」と反対論しました。

また、「私立学校に対する補助を増やし、授業料の助成を充実させる陳情」についても同様に、意見書を送付しました。柘植議員から提出

国・県に意見書

された「地方自治の継続性を守るための予算執行を求める意見書」は、賛

採決の結果、賛成11、反対3で可決となり、意見書を送付しました。

地方自治の継続性を守るための 予算執行を求める意見書(要旨)

平成21年度予算及び補正予算が成立し、各地方自治体は経済危機対策事業を計画し、事業の執行を目指して準備を行っているところ。

予算執行が見直されることになれば、地方自治体にとって憂慮すべき事態の発生が懸念されます。

万一、事業を中止せざるを得ない事態になれば、地方自治の混乱を招くだけでなく、地域雇用情勢にも深刻な打撃を与え、景気底入れから成長に転じる兆しの出でた日本経済に悪影響を及ぼしかねません。

政策の見直し、税制の改革、制度の変更にあたっては、地方自治体の進めてきた施策や事業に財源問題で支障が生じることのないよう行われることを強く求めます。

追跡

1年前の一般質問

あれから どうなった?

議会だよりでは、定例会での一般質問の要旨を掲載しています。そして、その後どのように町政に反映されたかも追跡調査しています。今回は、平成20年9月定例会からピックアップしました。

町民活動センターの整備状況は

大口町NPO登録団体・まちづくり団体等の活動拠点となる町民活動センターの整備はどうなったか。(丹羽 勉議員)

健康福祉部長答弁

原点に戻って再検討

今なぜ町民活動センターが必要なのか、という原点に戻って、施設そのもののあり方を再検討している。そのため、整備は進展していない。

どうなった

まかせて広場を開設して、試行中

まちづくり活動団体の情報提供、団体相互の交流と連携を図るため、大口町NPO登録団体「町民活動まかせてネット」が健康文化センター2階に、まかせて広場(町民活動プレセンター)を開設した。まかせて広場は、町民活動センター設置に向けての試行という位置づけ。

学校支援活動はどう展開するのか

地域全体で学校を支援する取り組みが始まった。具体的にどのような支援事業を展開するのか。(木野春徳議員)

教育部長答弁

20年度は清掃支援

花壇の手入れ、校舎の修繕、クラブ活動の支援などがボランティアの方から提案された。20年度は時間的余裕がないので、清掃活動に絞って計画している。

どうなった

清掃と図書館開放で学校を支援



「地域ふれあい清掃」「図書館サポート」の学校支援活動が行われている。

地域ふれあい清掃は、生徒と一緒に清掃をすることで生徒とのふれあいを図るもの、図書館サポートは中学校の図書館開放を支援するものである。

質問者の満足度



がんばれ

地域・家庭・学校が一体となって子どもを育てる仕組みは大切なこと。単なる手助けではなく、地域によるまちづくり活動として、さらなる発展を期待したい。

地域で活躍 すてきなアラフォー

まちの 元気者

社会福祉主事としてデイサービスで働きながら、地域で活躍する「すてきなアラフォー」、鈴木由美さんを紹介します。



取材を終えて

地域の役員は年配が多い中、孤軍奮闘で頑張っておられました。これも人と人との出会いを大事にする気持ちからでしょう。

ご自身のことを「おばさん」と言われた鈴木さん。その言葉を借りるなら、「ピチピチおばさん」がぴったりでは。

活きの良さで、町も大屋敷も元気にしてくださいね。

追伸：議会だよりも読んでちょーよ。

(丹羽 勉)

♪ 地域ではどのような活動を？

今は町の文化協会評議員、大屋敷地区の健康推進員を務めています。

日本太鼓研究会の会員になっていますので、「大屋敷子ども連」の太鼓指導の補佐もしています。

♪ 日本太鼓を始めたきっかけは？

子どものころから、やぐらで太鼓を打ってみたいとあこがれていました。次男が中学に入り、自分の時間が持てるようになったので、こことばかりに一念発起。神妙鼓流日本太鼓研究会の門をたたきました。

♪ 盆踊りで太鼓を打つ楽しみは？

踊り・太鼓・曲が一体となり、みんなで楽しめる瞬間が一番楽しい。その域へたどり着くにはまだまだ遠いので、これからも日々精進します。

♪ 町議会に要望はありませんか。

私は自称「広報熟読おばさん」。広報は隅から隅までチェックします。ですが、議員の活動とか議会の仕組みがよく分かりません。もっともっと知りたいです。

会議録が見えますヨ!

町議会の会議録をインターネットで公開しています。町のホームページ内に掲載していますので、ぜひ一度ご覧ください。

大口町議会

検索

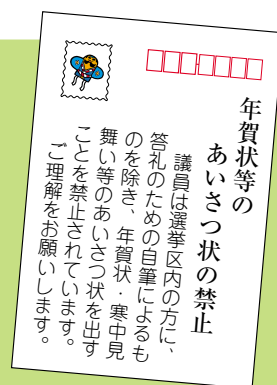
皆さん議会傍聴に 来てください

次回定例会

12月2日(水)から 予定

手続き簡単

役場3階で住所と名前を書くだけ



編集後記

秋も深まり、山々が紅葉で染まりつつある近頃、大口町の各所でもさまざまに農作物が収穫されています。今年は、秋の種まきシーズンに雨が少なく、水やりにも苦労しましたが、収穫の時期を迎え、苦労が報われたと収穫の喜びを味わっています。大口町では10年にわたる町政のかじ取り役として尽力してこられた酒井町長が辞意を表明されました。長年の功績に感謝するとともに、その苦労の中でまかれた種を、収穫の喜びにかえられるように、努めていきたいものです。(土田 進)

発行責任者

議長 齊木 一三

議会広報常任委員会

委員長 岡 孝夫
副委員長 宮田 和美
委員 吉田 正
丹羽 勉
土田 進
倉知 敏美

9月定例会 No.179
平成21年11月1日

議会だより



発行／大口町議会 編集／議会広報常任委員会
〒480-0144 愛知県丹羽郡大口町下小口七丁目155番地
TEL(0587)95-1111 FAX 95-1454
議会だよりは再生紙を使用しています。